

社協だより

なごみ

2019年

11月号

No.160

発行

社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会
〒648-0072 橋本市東家1丁目3番1号
橋本市保健福祉センター2階
電話 33-0294 FAX 33-4377
<http://hashimoto-syakyo.jp>



みんなできいきいき百歳体操

いきいきシニアリーダーカレッジ「ささえあいコース」

申請
受付中

地域福祉活動を応援します

～令和元年度 善意銀行払い出し助成事業（追加募集）～

市内において、地域での住民相互の助け合い活動やさまざまな福祉活動にすでに取り組んでいる団体、これから取り組もうとする団体（グループ含む）等に事業費の一部を助成します。

この助成は、みなさまから市社会福祉協議会に寄せられた寄付金や遺志金を「善意銀行」預託金として一旦積み立てたものを、住民福祉に役立てていただくため「善意銀行払い出し助成事業」として還元するものです。ぜひ、寄付してくださった方々の思いを有効な事業につなげてください。多数の応募お待ちしております。

■払い出し対象団体

市内において、社会福祉の推進を目的とする事業を日常的に行う活動団体で、⑤⑥の要件を満たしていること。

- ①ボランティア団体
- ②障がい当事者団体
- ③NPO法人等福祉保健活動団体
- ④市内で福祉事業を行う団体
- ⑤自主的な活動として会員会費制度を導入している団体
- ⑥1年以上の活動実績があり、構成する会員が最低5人以上有する団体

■払い出し対象事業

社会福祉の増進に貢献、かつ多くの市民の利用に供し共感を得るもので、善意銀行の目的趣旨に沿って実施されると認められる事業。

- ①市民を対象に、市内で行う非営利な事業
- ②申請団体の主体的な計画のもとに実施される事業
- ③宗教、営利のいずれにも該当しない事業
- ④福祉的啓発の高い内容の事業
- ⑤他の助成金の活用が困難な事業

■対象活動期間

令和元年12月1日～令和2年3月31日

■応募期間

令和元年11月1日～11月15日まで（追加募集）

■払い出し内容

1団体への限度額は、対象経費の額と10万円を比較していずれか少ないほうの額とします。

＊払出し総額：上限100万円（予定）

■審査・選考の流れ

審査・選考については、善意銀行運営委員会の意見を聞いて、社会福祉協議会会長が決定します。選考結果は、申請者に通知します。

■申し込み方法

令和元年度橋本市社会福祉協議会『善意銀行払い出し助成申請書』に必要事項を記入の上、市社会福祉協議会に提出してください。

申請書は市社会福祉協議会で配布いたします。

【受付】8:30～17:15（土日祝は除く）

活動までの流れ



（11月15日まで）
申請書類の提出



（11月下旬頃）
運営委員会で
申請者から説明



（11月下旬頃）
運営委員会で
審査・選考



（11月下旬頃）
選考結果の通知



（12月上旬頃）
申請内容に
基づいた活動

善意のお気持ち

市社会福祉協議会では、市民のみなさまからの「地域のために使ってほしい」という思いのこもった金銭や物品等をお預かりして、地域福祉のために大切に使っています。みなさまのあたたかい善意をお待ちしています。

【遺志金】

- ・西平 弓子様（高野口町名古屋）10,000円
亡父 仁平 圭治様の一周年忌の遺志として
- ・匿名 様 100,000円

【一般寄付】

- ・応其上人クラブ 様 傷害保険の事務費分
5,760円
- ・輝友の会 代表 中村 美恵子 様
137,772円

使用済み切手・書き損じはがき等をいただきました

(敬称略)

梅本麻衣／木全満知子／森下美代子／池之側 喬
たばこ組合橋本支部／紀和産業協業組合／橋本市障害児者父母の会／悠久の杜保護者会／恋野区11班
サロンびわのこ／(株)リビングセンター長野／ふれあい工房／紀見北地区民生児童委員協議会／恋野区5班サロンひばり山／イナサク金物店

社会福祉協議会の職員を装った 不審電話にご注意ください！

現在、全国各地で「社会福祉協議会」の職員を名乗る人物から個人情報聞き出そうとする不審な電話が相次いでおり、橋本市内でも同様の電話がありました。

「社会福祉協議会です。〇〇さんですか？一人暮らしですか？心配ないですか？」

このような電話がありました。

社会福祉協議会では、電話で家族構成を確認する等、個人情報をお聞きすることはありません。このような電話に充分ご注意くださいとともに不振な電話に関する情報がありましたら、橋本警察署もしくは社会福祉協議会までご連絡ください。

編集 後記

九州北部の豪雨災害、千葉県では台風15号により被災されたみなさま、ご家族のみなさまに心よりお見舞い申し上げます。地元の各市町村社協では、災害ボランティアセンターを設置しています。各地の災害ボランティアセンター設置状況については、全国社会福祉協議会のホームページで最新の情報を確認できます。

全国社会福祉協議会 <https://www.shakyo.or.jp/>

第14回橋本市老人スポーツ大会

ペタンク・グラウンドゴルフで熱戦・交流！

9月26日(木)紀の川グラウンドで開催された、市老人スポーツ大会は、各地区から選出された選手約400名がスポーツの秋を楽しみました。好成績を目指しながらも、競技を通じて、仲間づくりや健康・生きがいづくりを目的に開催されました。

入賞された方々は次のとおりです。

●ペタンク(チーム)

- 1位 細川 C
- 2位 柱本 A
- 3位 上兵庫白菊会
- 4位 柱本 C
- 5位 中島長寿会



●グラウンドゴルフ(敬称略)

- 1位 村木 弥生(橋本)
- 2位 上波 照代(紀見)
- 3位 田中 照造(上田)
- 4位 北畑 健二(中島)
- 5位 坂口 圓治(河瀬)



村木 弥生さん



細川 C

【表紙の写真】

いきいきシニアリーダーカレッジでは、毎月2回2つのコースを実施しています。今回のささえあいコース(第2火曜日)では、橋本市いきいき健康課の職員を講師に招いて「いきいき百歳体操」の体験を行いました。

同カレッジは、毎年、受講生を募集しています。案内は、毎年2月頃に同紙に掲載していますので、ご希望の方は是非申込みください。

日常生活を支える車椅子や福祉車両の貸し出しを行っています



1



2



3



4

① 車椅子

市内在住の方で、一時的に車椅子を必要とする方。利用期間は原則2週間程度もしくは1か月以内です。
費用は無料です。

② ③ ④ 福祉車両

市内在住の障がい者、高齢者、歩行が困難で車椅子を利用されている方。原則3日以内が利用期間です。費用は無料です（使用燃料のみ自己負担）。

※いずれも利用前にお電話で空き状況等をご確認ください。

電話：33-0294

社協の相談事業

相談予定カレンダー

◎心配ごと相談

11月1日（金）5日（火）18日（月）
13:00～16:00
日常生活の悩みごとや心配ごと。

◎福祉防災相談

11月7日（木）13:00～16:00
地震に備えて…。防災出前講座もOK！

◎まちの法律家なんでも相談

11月21日（木）13:00～16:00
相続・遺言・成年後見制度など
※要予約（先着4名まで）

◎福祉なんでも相談

（月）～（金）9:00～17:00
生活課題など

◎生活福祉資金貸付相談

（月）～（金）9:00～17:00
失業による生活再建、入学・就学費など

◎介護相談

（月）～（金）9:00～17:00
介護に関すること



※相談場所はいずれも橋本市保健福祉センター。
（心配ごと相談は金曜日のみ高野口地区公民館）
※相談に関する問い合わせ先は、市社会福祉協議会
電話：33-0294まで。

無料
配布

もしもの時のお助けアイテム

●救急医療情報キット「あんしんカプセル」

あんしんカプセルは、自宅で急に体調が悪くなるなど、救急搬送時に必要な「持病」「医療情報」「緊急時連絡先」などの情報を記したカードをカプセルに入れ冷蔵庫に保管、救急隊員から医師に必要な情報を伝え、迅速な治療に役立てます。

*カプセルはペットボトル
（500ml）程度の大きさ

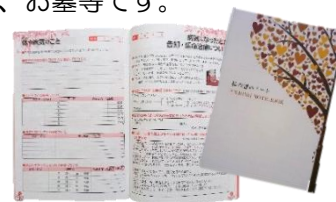
*お一人様につき1セット
（カプセル、情報カード等）



●私の思いノート「エンディングノート」

「いざという時」に、あなたの大切な人へあなたの「思い」（思い）を伝えます。「もしもの時」に役立つよう、自分の大切な情報を記録しておきましょう。内容は、私のプロフィール（預貯金・保険・年金等）、病気（告知・延命治療）、介護が必要になった時、葬儀、お墓等です。

*ノートは
B5版52ページ
*お一人様1冊



ふれあいネットワーク

社会福祉法人 橋本市社会福祉協議会

社協ホームページ

橋本市社協



この広報は、みなさまにご協力いただいた社協協力金・赤い羽根共同募金により発行しています。